



2023年9月期 第3四半期決算説明資料

PCIホールディングス株式会社
(東証プライム市場：3918)

2023.8.21

目次

主なニュースリリース

1. 2023年9月期 第3四半期決算報告
 2. 2023年9月期 業績見通しと株主還元
 3. 第3四半期の主要トピックス
 4. 新中期経営計画「PCI-VISION2026」の概要
 5. サステナビリティ
- (参考) P C I グループについて

2023年9月期第3四半期のニュースリリース

リリース日付	分類	内 容
2023年5月9日	決算短信	2023年9月期 第2四半期決算短信公表
5月9日	適時開示	剰余金の配当(中間配当)
5月12日	有価証券報告書	2023年9月期 第2四半期報告書公表
5月16日	適時開示	2023年9月期 第2四半期決算説明資料公表
6月23日	IR	「AIカメラによる後方接近車両検知システム」が国土交通省のNETISに登録
6月27日	適時開示	次期中期経営計画「PCI-VISION2026」の骨子発表
6月27日	適時開示	報告の際の事業セグメントを変更(2024年9月期より適用)
6月27日	適時開示	株式会社リーふねっとの全株式を9月1日付で譲渡。併せて、特別利益を計上予定
6月27日	その他	「P C I グループ人権方針」を制定、公表
6月30日	IR	P C I ソリューションズ株式会社が株式会社エヌエスアールを連結子会社化(7月6日付)

2023年9月期
第3四半期決算報告

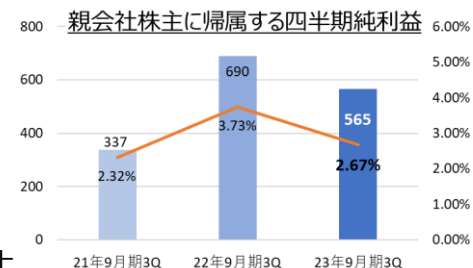
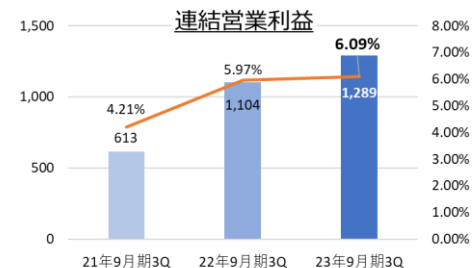
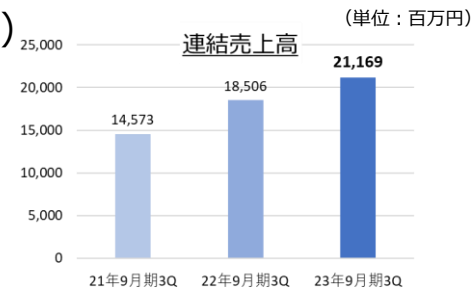


2023年9月期第3四半期 連結業績



- DX進展によるIT需要の拡大に伴って、売上高は大きく伸長(過去最高、前年同期比+14.4%)
- 原材料価格の高騰影響はあったものの、販管費の伸びを抑制し営業利益も過去最高を達成

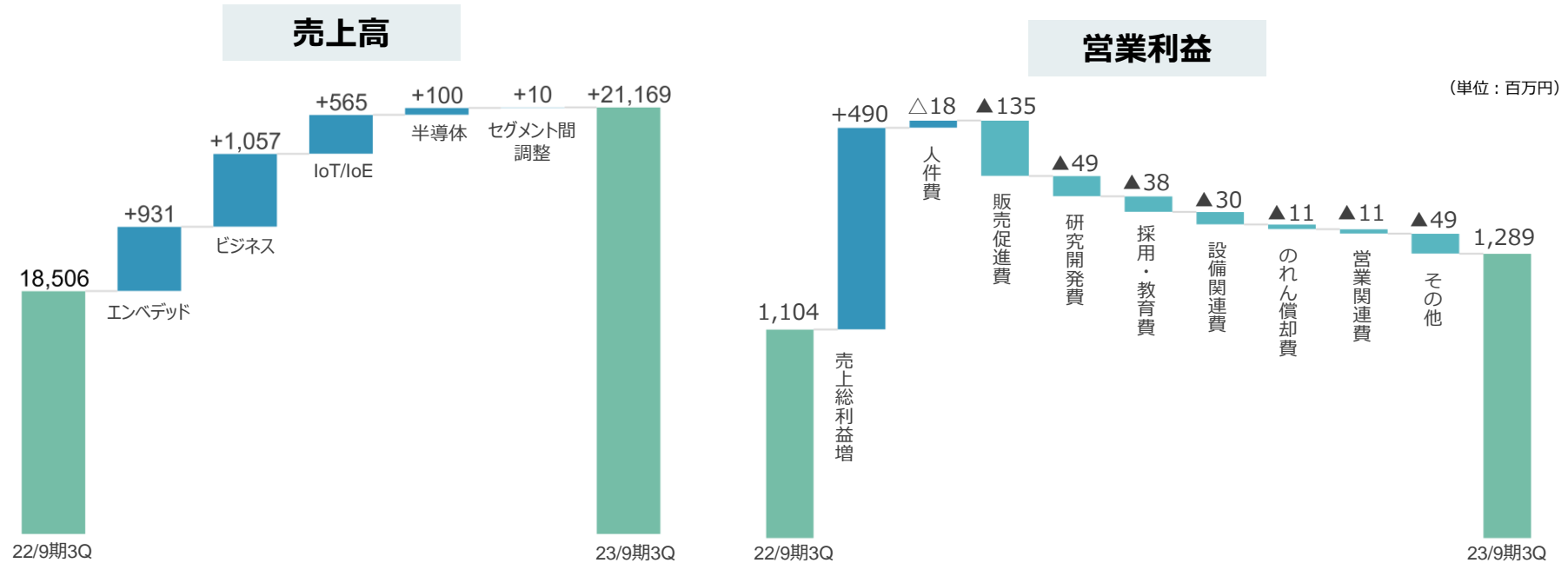
	22年9月期3Q	23年9月期3Q	増減額	増減率	進捗率
売上高	18,506	21,169	+2,663	+14.4%	70.6%
売上総利益	4,792	5,283	+490	+10.2%	—
売上総利益率	25.9%	25.0%	▲0.9p	▲3.6%	—
販管費	3,688	3,994	+306	+8.3%	—
営業利益	1,104	1,289	+184	+16.7%	71.6%
営業利益率	6.0%	6.1%	+0.1p	+2.0%	—
経常利益	1,173	1,311	+138	+11.8%	71.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	690	(注) 565	▲125	▲18.2%	52.8%
EBITDA	1,384	1,572	+188	+13.6%	—
ROE	8.90%	6.95%	▲1.95p	▲21.9%	—



(注)(株)リーフなつとの株式を9月1日付で譲渡することに伴う税金見積額を法人税等調整額として当第3四半期に計上

売上高、営業利益の増減要因

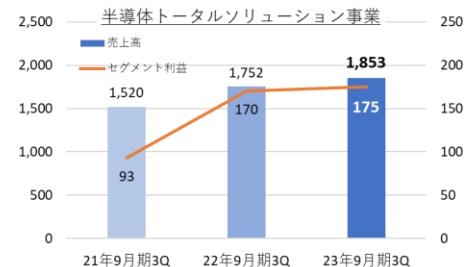
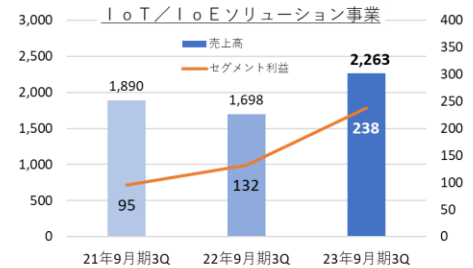
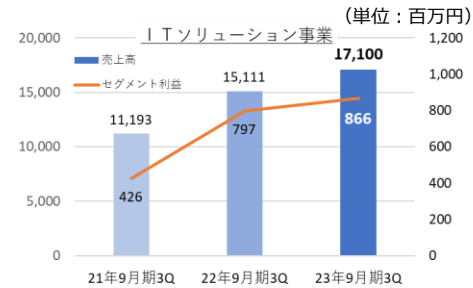
- 売上高は全ての事業分野において前年同期比増加
- 引続きグループ全体の人員効率化に努め、人件費は減少
- 事業の継続的な拡大のため、販売促進費、研究開発費、採用・教育費等の投資を拡大



事業別の業績

- ・エンベデット： ソフトウェアは自動車、カメラ等が堅調。ハードウェアは医療事務システムを受注
- ・ビジネス： 産業・流通および金融向けソフトウェア開発が伸長。キッティングも収益貢献
- ・IoT/IoE： 事業者識別番号活用の通信事業が好調。AI画像解析システムが売上寄与
- ・半 導 体： LSIの設計・テスト開発に関する需要は継続

(百万円)	売上高		売上総利益		セグメント利益	
		前年同期比	(利益率)	前年同期比	(利益率)	前年同期比
ITソリューション事業	17,100	+13.2%	3,593 (21.0%)	+4.1%	866 (5.1%)	+8.6%
エンベデッドソリューション	9,989	+10.3%	1,674 (16.8%)	▲2.8%	-	-
ビジネスソリューション	7,111	+17.5%	1,919 (27.0%)	+11.0%	-	-
IoT/IoEソリューション事業	2,263	+33.3%	1,127 (49.8%)	+38.5%	238 (10.5%)	+80.5%
半導体トータルソリューション事業	1,853	+5.8%	562 (30.3%)	+6.8%	175 (9.4%)	+3.0%
連結業績	21,169	+14.4%	5,283 (25.0%)	+10.2%	1,289 (6.1%)	+16.7%



(参考) 新しい事業セグメント・・・ 2024年9月期より適用

- ・ 当社グループの事業ポートフォリオを以下の通り再編
 - ①主力事業であるソフトウェア開発を中心とする「エンジニアリング事業」
 - ②組み込みコンピュータ等のハードウェア開発、半導体の設計・テスト等を受託する「プロダクト／デバイス事業」
 - ③AIやIoT関連のソリューション開発およびサービスインテグレーションを行う「ICTソリューション事業」

(百万円)		売上高 23年9月期 第3四半期	売上総利益	セグメント利益	・事業の位置づけ明確化 ・戦略的な経営資源配分
			(利益率)	(利益率)	
エンジニアリング 事業	・組み込みソフトウェア開発 ・一般ソフトウェア開発 ・キッティング ・PC運用/コールセンター	9,388	2,422 (25.8%)	994 (10.6%)	安定コア事業
プロダクト/デバイス 事業	・組み込みコンピュータ/コントローラ開発 ・半導体設計/テスト受託 ・LSIターンキーサービス	8,193	1,388 (16.9%)	▲92 (-)	
ICTソリューション 事業	・AI活用ソリューション ・IoTプラットフォーム ・サービスインテグレーション	3,660	1,472 (40.6%)	378 (10.3%)	成長ドライバー
連結業績		21,169	5,283 (25.0%)	1,289 (6.1%)	

(参考) 事業会社と事業内容 ……2023年10月1日以降



PCIソリューションズ

業界や領域を問わず技術力を提供するソフトウェアエンジニアリング会社
特に組込み系開発に強み

ソード

日本初のP C製造
創業来50年の歴史と信頼高い技術力を有する
組込みP Cメーカー

プリバテック

半導体設計・テストの技術を強みとしたシステムエンジニアリング会社
首都圏至近のテストハウス

エンジニアリング事業

幅広い産業分野におけるお客様の要求・仕様を実現する情報技術サービス

- 組込み系ソフトウェア受託開発
(メーカー様:主に自動車・通信・情報家電等向け)
- 情報系ソフトウェア受託開発
(SIer様:主に金融、流通、製造、官公庁等向け)

- キitting・サービス
(SIer様・メーカー様:主に医療・小売等向け)
- コールセンター・サービス
(メーカー様:PCヘルプデスク等)

—

プロダクト/デバイス事業

特定産業でのハードウェア製品・デバイスの設計・開発・販売

—

- 組込みコンピューター開発
(メーカー様:医療機器・印刷機等向け)
- エッジ用コンピューター開発
(SIer:医療・小売等向け)

- 半導体設計・テストサービス
(半導体メーカー様向け)
- LSIターンキーサービス
(電子デバイスメーカー様向け)

ICTソリューション事業

幅広い分野でのICTを活用したコンサルティング・サービス等による課題解決

- AI活用ソリューション
- クラウドサービスインテグレーション

—

- IoTソリューション
- AI活用ソリューション

テーマごと・案件ごとに相互に連携

(参考) 連結貸借対照表

- ・ 総資産は17,478百万円、前連結会計年度末比+562百万円増加。負債合計は8,777百万円、同+236百万円増加
- ・ 固定資産は、パーソナル情報システム(株)の買収等によるのれんの増加(+245百万円)を主因として、同+301百万円増加
- ・ 自己資本比率は46.5%、同+0.6ポイント上昇(自己資本:22/9期末 7,768百万円、23/9期3Q末 8,133百万円)

(百万円)	22/9期	23/9期 3Q
流動資産	11,205	11,465
現預金	2,629	2,626
売上債権	6,123	6,327
その他	2,453	2,512
固定資産	5,709	6,011
有形固定資産	952	927
のれん	2,150	2,396
その他	2,607	2,687
資産合計	16,915	17,478

(百万円)	22/9期	23/9期 3Q
流動負債	6,509	6,844
仕入債務	2,979	2,883
借入・社債	872	958
その他	2,658	3,001
固定負債	2,031	1,932
借入・社債	1,052	917
退職給付に係る負債	128	122
その他	851	891
負債合計	8,541	8,777
純資産合計	8,374	8,701
負債純資産合計	16,915	17,478

2023年9月期
業績見通しと株主還元

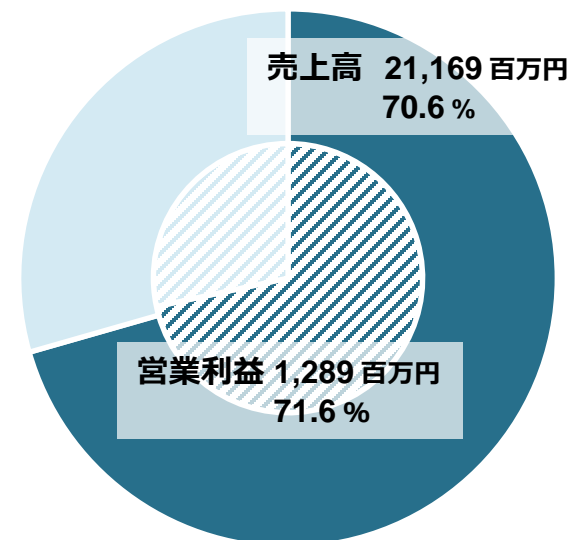


2023年9月期 通期業績見込み

- 事業環境は総じて堅調に推移しており、通期計画の達成に向けて努力を継続
- (株)りーふねとの離脱その他の影響については現在精査中

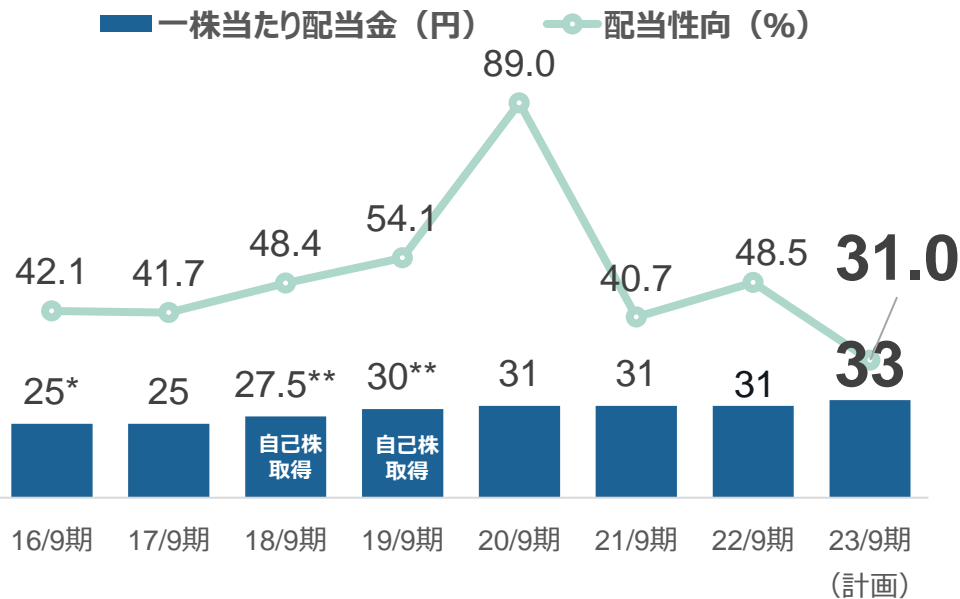
(百万円)	22/9期 実績	23/9期 計画	前期比
売上高	25,170	30,000	+19.2%
営業利益	1,445	1,800	+24.6%
(営業利益率)	5.7%	6.0%	+0.3pt
経常利益	1,549	1,830	+18.1%
(経常利益率)	6.2%	6.1%	▲0.1pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	643	1,070	+66.4%
(同利益率)	2.6%	3.6%	+1.0pt
EPS	63.97円	106.23円	+66.1%
ROE	8.5%	12%以上	+3.5pt以上

通期計画対比進捗率



株主還元

- 連結配当性向は上場来30%超を維持。今後は自己株式取得を含めて総還元性向を50%以上とすることを目指す
- また、株主還元を維持しつつ、資本の効率的な活用とのバランスを取りながら、より一層の企業価値向上を実現

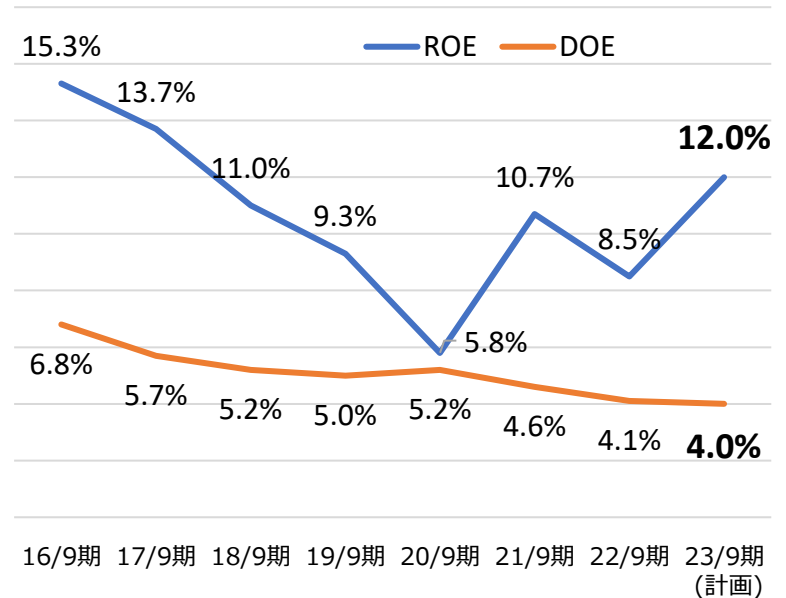


*16/9期は記念配を含む (記念配 16/9期: 5円)

**自己株式取得の実績 18/9期: 約1.4億円分の取得 19/9期: 約2.3億円分の取得

***2016年4月1日付で1:2、2020年4月1日付で1:2の株式分割を実施→遡及して繁栄

ROEとDOEの推移



第3四半期の主要トピックス



(1) (株)リーふねっと株式の譲渡

狙い

当社グループ内で事業間連携の可能性が低い事業を除外し、より相乗効果の高い事業ポートフォリオに組替え、組織力の増強を図る

実施概要

- ①譲渡日 : 2023年9月1日(予定)
- ②譲渡株式 : (株)リーふねっとの全3,600株
- ③譲渡相手 : 特別目的会社(株式取得目的)
- ④譲渡価額 : 1,940百万円(予定)
- ⑤特別利益 : 関係会社株式売却益(精査中)

本件実施により、当社連結業績より同社の1ヶ月分の売上および利益が剥落する見込み(詳細は精査中)

リーふねっと概要

事業内容 : 通信事業、インターネット関連事業
資本金 : 100百万円
設立年月日 : 2001年7月18日
売上高 : 1,919百万円(2022年9月期)
営業利益 : 336百万円(同)

(2) (株)エヌエスアール買収

内容

PCIソリューションズ(株)が子会社化
(2023年7月6日付)

会社概要

事業内容 : システム開発(制御系、業務系)
システム評価・運用保守・企画
資本金 : 10百万円
設立年月日 : 1991年7月7日
本社所在地 : 大阪府大阪市西区北堀江
社員数 : 40名

(3) AI画像解析技術の実用化

①ドローン撮影画像のAI解析システム

太陽光パネル画像をドローン撮影・AI解析して異常を検出するシステムを日本グリーン電力開発と共同で開発、事業化

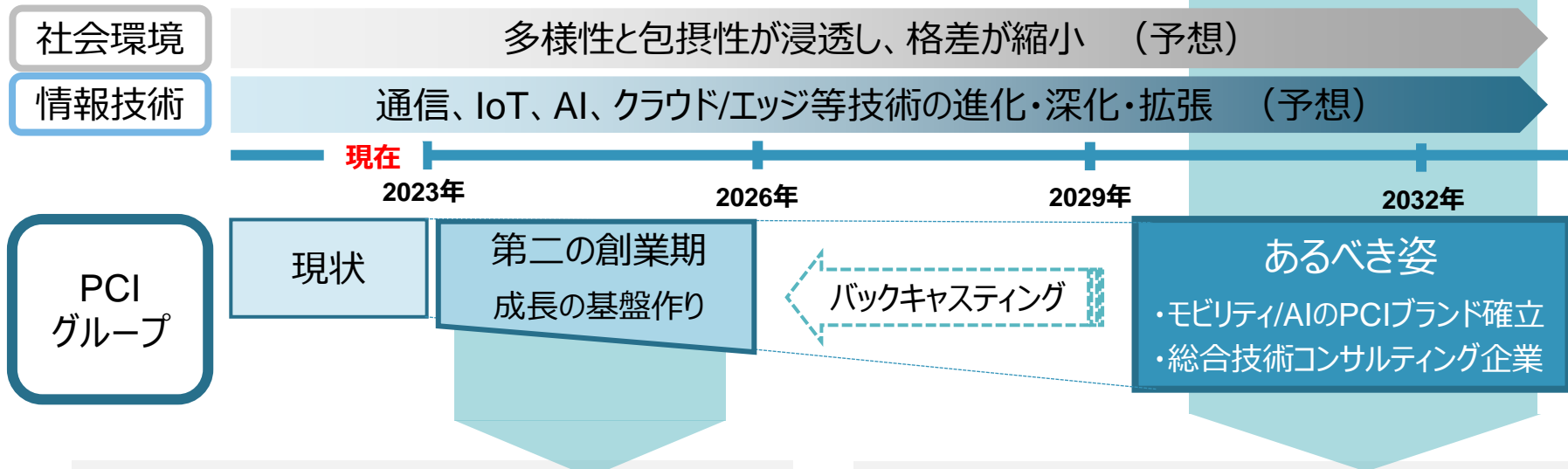
②AIカメラによる後方接近車両検知システム

高速道路上の作業員の安全確保のためのシステム。国交省NETISに登録され、今後各方面での利用が期待される

新中期経営計画 「PCI-VISION2026」の概要



長期ビジョンと新中期経営計画



次期中期経営計画「PCI-VISION2026」

コンセプト

第二の創業期のスタート期間

- ・更なる成長のための「基盤作り」
- ・収益の「質」向上に向けた積極的な戦略投資

長期ビジョン「PCI X-formation 2032」

ステートメント

I Tの可能性を探究し続け、安心・安全・豊かな社会(=サステナブルな社会)の実現に貢献するとともに、常に変化に対応し成長する企業でありたい

基本
コンセプト

パーパス経営

高収益体質

人的資本経営

サステナブル経営

ベース戦略

①この分野・技術なら「P C I だよね」の確立

- ・モビリティ分野／画像系 A I 技術
- ・クラウド連携によるサービスインテグレーション
- ・環境配慮型ハードウェア開発

②人的資本経営の再構築

- ・最先端技術の習得による技術者集団育成
 - ・顧客を知悉する R M 能力の蓄積
- ⇒ 「総合技術コンサルティング企業」を標榜

③サステナブルな成長の追求

- ・特定されたマテリアリティ(重要課題)の解決
- ・T C F D 提言に関する目標の達成
- ・グループ人権方針の徹底

④資本効率の極大化を目指す経営の実践

- ・資本収益性指標として ROE/ROIC、市場評価指標として PBR を設定し、進捗を管理
- ・キャッシュ創出力の拡大と成長投資の強化

投資戦略
(3ヶ年合計)

・人的資本投資	: 5
・R & D 投資	: 1 5
・M & A 関連投資	: 2 5
合計	: 4 5 億円

経営目標
(26年9月期)

・連結売上高	: 350 億円
・EBITDA	: 35 億円
・ROE、ROIC	: 15 %以上
・PBR	: 2 倍以上

(1) マテリアリティの特定・開示

- サステナビリティ委員会において、長期ビジョンを踏まえたうえで6つのマテリアリティを特定

マテリアリティ(重要課題)	主な観点(ESG視点)
①積極的な変化と革新の追求を通じた安心・安全・豊かな社会の実現	事業面(技術)
②お客様に真に有益なソリューションの提供	事業面(顧客)
③持続可能な地球環境づくりへの貢献	環境(E)
④社会の発展、事業の成長、自己実現に喜びを感じる人材の育成	社会(S)・人的資本
⑤多様性・公平性・包摂性を大切にする企業文化	社会(S)・社会全般
⑥公明正大で説明責任の果たせる企業活動の追求	ガバナンス(G)

(2)「PCIグループ人権方針」の制定

- 国連人権理事会の「ビジネスと人権に関する指導原則」に則って制定

項目
1. 人権に関する基本的な考え方
2. 適用範囲
3. 人権尊重の責任の遂行
4. 適用法令
5. 教育・研修
6. 救済・是正
7. 人権デュー・ディリジェンス
8. 対話・協議
9. 責任者
10. 情報開示

- 当社グループとして初めての統合報告書を作成、発行
(2022年9月期ベース)
- PCIグループが大切にしている価値観、これから目指そうとする理想像とそれを実現するための計画、サステナビリティ経営、人材育成に関する考え方と具体的な施策を整理、掲載

Contents

I. 価値創造基本方針

企業理念	4
当社グループの事業概要	6
社長メッセージ	8
会長インタビュー	16
長期ビジョン「PCI X-formation 2032(PX2032)」	20
サステナビリティ経営	24
財務責任者メッセージ	26
価値創造プロセス	30

II. 価値創造ロードマップ

中期経営計画「PCI-VISION2023」の回顧	32
次期中期経営計画「PCI-VISION2026」 (2024年9月期～2026年9月期)骨子	34
成長戦略	38
グループ会社事業戦略	46
社員座談会 PCIホールディングスグループの使命、そして未来	54

III. 価値創造を支える経営基盤

サステナビリティ重要課題(マテリアリティ)の特定とSDGs	58
環境	60
社会	64
ガバナンス	68
取締役一覧・執行役員	78

IV. データブック

連結財務諸表	80
財務/非財務データ	84
会社概要・株式情報	86



Company Profile



企業理念

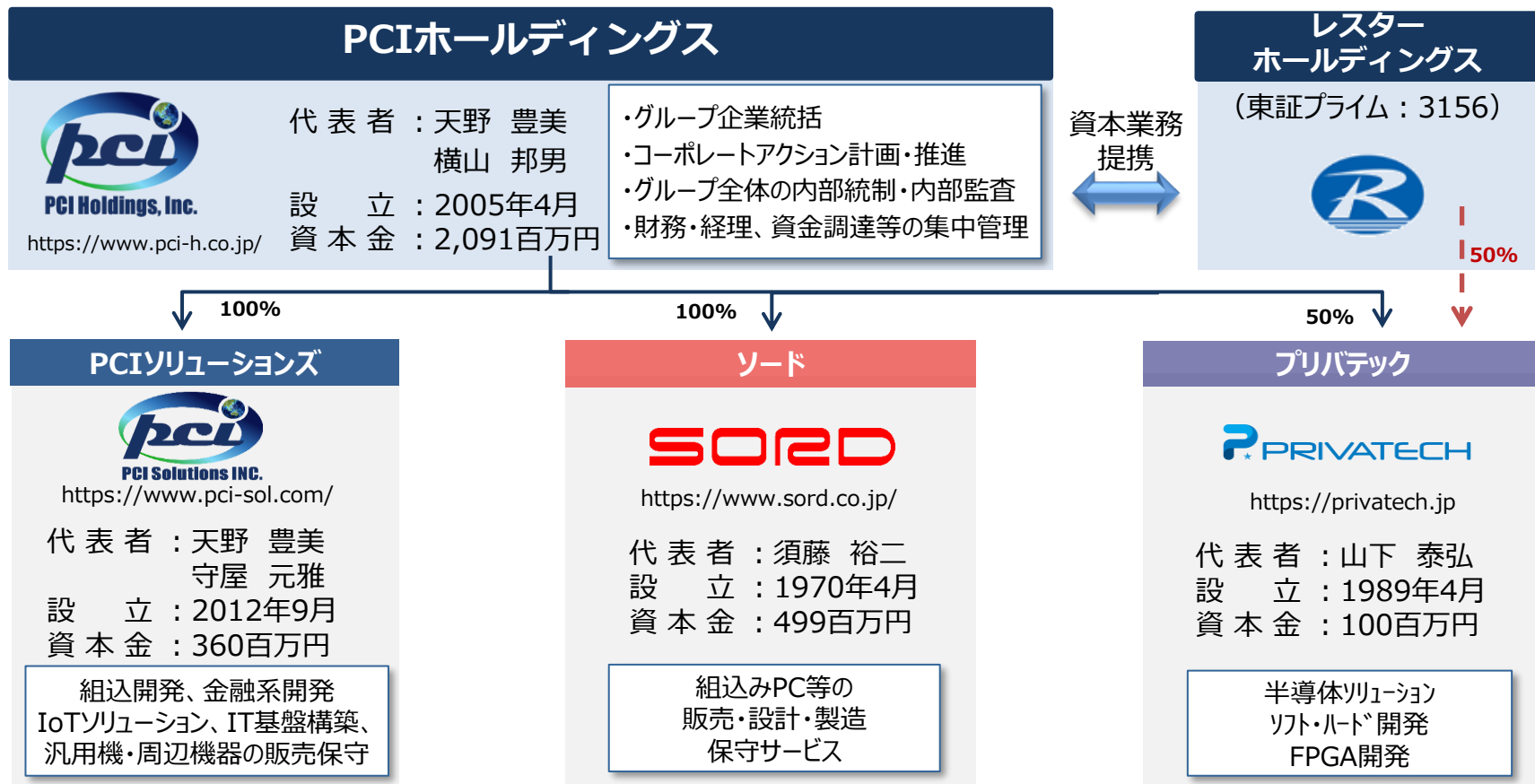
我々は、お客様の満足を通じて全社員の幸せを追求し、
そして社会の発展に貢献します。

PCIに込められた意味
積極的(Positive)に、
変化(Change)を求め、
革新(Innovate)する

商号	PCIホールディングス株式会社 (PCI Holdings, Inc.)	資本金	20億9,189万円 (2022年9月末現在)
設立	2005年4月	売上高 (連結)	25,170百万円 (2022年9月期実績) 30,000百万円 (2023年9月期予想)
上場	東京証券取引所プライム市場 (証券コード: 3918)	営業利益 (連結)	1,445百万円 (2022年9月期実績) 1,800百万円 (2023年9月期予想)
所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目21-19	従業員数 (連結)	1,708人 (2023年3月末現在)
代表者	代表取締役会長 天野 豊美 代表取締役社長 横山 邦男	連結子会社	PCIソリューションズ(株) (株) ソード (株) りーふねっと (株) プリバテック

株式会社りーふねっとは、
2023年9月1日にPCI
グループから離脱予定

PCIグループの構成 ……2023年9月1日以降



役員体制・拠点一覧 ……2023年9月1日以降

役員体制

役職	氏名	経歴等
代表取締役会長	天野 豊美	日本エヌ・シー・アール(株) 常務取締役 (株)しんきん情報システムセンター 理事
代表取締役社長	横山 邦男	(株)三井住友銀行 常務執行役員 三井住友アセットマネジメント(株) 代表取締役社長兼CEO 日本郵便(株) 代表取締役社長執行役員社長
専務取締役	堀部 保弘	(株)三菱総合研究所 執行役員ソリューション事業本部統括室長 PCIソリューションズ(株) 代表取締役社長
取締役	井口 直裕	Profit Cube(株) 経営企画室長
取締役	杉園 和也	Profit Cube(株) 財務経理室長
社外取締役	小野 種紀	ゴールドマン・サックス証券パートナー・マネージング・ディレクター (株)三井住友銀行執行役員 日本郵便(株)専務執行役員 日本郵政キャピタル(株)代表取締役社長
社外取締役 (常勤監査等委員)	太平 博一	大蔵省銀行局特別金融課課長補佐 金融庁検査局検査監理官 有限責任監査法人トーマツ金融コンサル部門ディレクター (株)地域金融研究所取締役理事長
社外取締役 (監査等委員)	高原 明子	三菱商事(株) ウォンテッドリー(株) 社外取締役 (監査等委員) (株)リップ・コンサルティング社外取締役 (監査等委員)
社外取締役 (監査等委員)	野村 昌弘	朝日監査法人 (現有限責任あずさ監査法人) アヴァンセコンサルティング(株)代表取締役 あがたグローバル税理士法人 日本公認会計士協会東京会幹事
社外取締役 (監査等委員)	坂栄 鷹子	農林水産省 井垣法律特許事務所

拠点一覧



本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、
資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり
潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いかねますのでご承知おき下さい。

<お問い合わせ先>

PCI ホールディングス株式会社 IR室（大西）
E-mail : ir@pci-h.co.jp / 電話 : 03-6858-0536
受付時間 : 9:00~17:00（土・日・祝祭日除く）

IR動画はこちら→
（またはコチラをクリック）



Positively, Change, Innovate

～積極的に、変化と革新をし続ける～

